

営業マンを鵜呑みにして、家を塗り替えてはいけない！



失敗しない外壁塗装工事

8つの

防衛策

監修

お家の外壁を守る協議会

代表 森川 翔

絶対に知らされない業界のマル秘常識

屋根・外壁塗装で絶対損しない有料級情報が満載！

失敗しない塗装工事

“8つの防衛策”

お家の外壁を守る研究会

目 次

「知らないと後悔するリフォーム金額の本当の話」.....	4
「騙される人・後悔する人が後を断ちません！」.....	6
まず“悩み”を掘り下げてみる！.....	7
第一章 塗装工事で失敗する人のよくある物語	9
「悪徳業者のセールステクニック」.....	12
外壁塗装にトラブルが多い3つの理由	22
第二章 失敗しない塗装工事8つの防衛策.....	24
防衛策 1. 誇大広告のウソを見抜く方法.....	24
防衛策 2. 塗装工事の価格のからくりを知る.....	27
防衛策 3. 根拠なき値引きと「お宅だけ特別に…」の罠	30
防衛策 4. 見積書の確認すべき5つのポイント.....	32
1. 支払いの条件	32
2. 塗装箇所	32
3. 塗装工事以外の費用	33
4. 塗料の種類・塗りの回数.....	33
5. 保証の有無.....	33
防衛策 5. 業者の言いなりにならない塗料の選び方	34
防衛策 6. 手抜き工事を防止する簡単で確実な方法	36
防衛策 7. 長期間保証をうたう保証書のウソ.....	41
防衛策 8. 便利な“一括見積もりサイト”が損な理由.....	47
外壁塗装の一括見積もりサイトを利用してはいけない3つの理由	48
第三章 読者の方へのメッセージ	52

「知らないと後悔するリフォーム金額の本当の話」

同じリフォームや外壁塗装でも工事代金が **200万円**の業者もいれば、**150万円**の業者もいれば、**90万円**の業者もいたりします。この差が何で起こるのかを説明できる一般の方はおそらくほとんどいないでしょう。

ここで、金額が高いから“悪徳だ！”などという乱暴なことを申しあげるつもりはありませんし、それは早計な判断です。それは、材料の品質が高いものや手間のかかる仕事など、価格に見合う合理的な理由がある、と判断できる場合もあるからです。しかし、高価格の理由が“合理的なのかどうか”は、知識のない一般の方が判断するのは実際難しいことです。

この判断することの難しさは、実は建築業界独特のシステムや商習慣が関係しています。このことはリフォームするためには絶対に押さえておきたいマル秘事項なので、まずは冒頭のこの部分だけは読んでおいて損はありません！

家のリフォームや外壁塗装をする前に、この小冊子と出会えた方はとても幸運です。なぜならこの小冊子には、これまで一般の皆様が決して知ることのできなかつたベールに包まれた情報が、出し惜しみなく書かれている値千金と言ってもいいくらいの有料級の情報だからです。

建築業界の人であれば誰もが納得できるようなリフォーム費用の節約方法と手抜き工事の防衛策です。この情報を多くの一般の方が知ってしまうと、都合が悪くなる業者がいます。そんな誠実さや正直さのない業者の営業マンは、自分たちにとって不利になるようなことは決して教えてくれません。

この小冊子で書かれた内容を、知っているか知っていないかで、同じリフォーム内容でも工事代金にかなりの差が出ます。代金に差がなかったとしても、塗装工事後の仕上がりにも歴然とした「差」がうまれてしまいます。

なぜこの“差”が生まれるのかを知ることができれば、仮に業者が適当に「ごまかし」をしようとしていてもご自身で見抜くことができますし、合理的な判断ができるようになります。

この小冊子は、いざその時がきた時に、大切なマイホームをご自身で守ることができるようになるための知識武装をし、悪徳業者に騙されないための防衛策を講じるために書き下ろしたものです。是非、最後までお読みください。

「騙される人・後悔する人が後を断ちません！」

住宅に関するトラブルが増加の一途をたどっています。【住宅相談統計年報 2019】の調べによると、リフォームなどに関する「電話相談」の件数は合計 3 万 2253 件で、前年度から 14.6%増加。全体として右肩上がりの傾向が続いています。しかも、この数字はあくまでも、氷山の一角に過ぎません。

悪徳業者によるトラブルの共通点は

- ① 強引な勧誘により適切ではない工事をした。
- ② 契約の不履行や不良工事ですぐに後悔した。
- ③ 不必要な工事を、高額な金額で契約した。
- ④ 悪質な点検・モニター商法で、高額で契約した。

など、その他にもいろいろとあります。

塗装工事を含むリフォーム産業は、残念ながら「クレーム産業」と言われるくらい、トラブルが多いといわれる実態があります。それを聞いてか、「作業をする職人さんは本当にしっかりした工事してくれるの？」という不安を抱かれる方が大半で、業者選びは塗装工事の成否の肝と言えます。

実際に、テレビや広告などのメディアから発信される好印象な宣伝とは裏腹に、インターネット等に溢れている情報や先の住宅相談統計年報などから見られるリフォーム業界の評判などを見ると、どうしても不安がよぎるものです。

まず“悩み”を掘り下げてみる！

いざ「リフォーム」をしようと考えたと、当たり前ですが、いろいろと悩みが出てきたりするものです。

- ① ほんとうに今やるべきか？できることなら、後回しにしたい。
- ② どこの業者にお願いしようか？
- ③ 資金は、予算はどのくらい必要か？
- ④ その予算は妥当なのか？
- ⑤ もし、手抜き工事をされたらどうしよう？ など。

すると、考えるのも面倒になってしまい、手っ取り早く身近なところで「知り合いに頼む」とやってしまう方も多いのです。しかし、この場合に仮に手抜きされてしまっている、知り合いなのでかえって何も言えないとなることがあります。それに、金銭が絡むとその後の付き合いも、ギクシャクしてしまう可能性があります。

結局、営業マンが丁寧に挨拶にきてもその不安が消えるわけではないので「どこに頼んだらいいのかわからない」と不安になる方が多いのは仕方がないことです。このような話は、どこかの誰かのめずらしい話ではなく、油断しているとまさにあなたの目の前で起きてしまうかもしれないことなのです。私たちの会には、このようなお客様が、頻繁に相談にこられます。

お話をお聞きしている中では、“あっ”と驚く酷い内容のものもあります。しかし、ここで業者に掛け合ったりしても、解決することはまずありません。（※そもそもここで解決するようであれば、最初からそのような酷いことはしません。）ですので、トラブルに巻き込まれてからでは、あとの祭りです。ですので、自己防衛するために住宅やそれにまつわるメンテナンスの正しい（基礎）知識は覚えて、自己防衛するのが最善なのです。

お家の外壁を守る研究会

第一章 塗装工事で失敗する人のよくある物語

この後にご紹介する物語を読み進めると、少し大げさな“フィクション”に思え、読んでいる途中で、「そんなバカなことが実際にあるの？」などと疑われるかもしれません。

しかしです！これは実際によくある話であって、決して遠い国の架空の話などではありません。実際に、私たちもそのような相談を受けることが多いので、そう断言できます。実名などを伏せるために多少、脚色は入れさせていただいておりますが、あなたにも起こりうる想定で書かれています。

読んでいる途中で、気分を害されるかもしれませんが、悪徳業者の手口やパターンを知ることも防衛策となりうるので、敢えて書かせていただきました。このストーリーを、ご自分に当てはめてみることで、臨場感ある構成になっていますので、折角でしたら楽しみながら読んでいただきたいと思います。

この続きにご興味がある方は、

本サイトの

[「無料進呈申し込みフォーム」](#)

よりお申し込みください。

※月間、進呈数に限りがありますのでご希望の方はお早めに！